

(別紙4(2))

事業所名 グループホーム ベル・エポック

作成日: 平成 30 年 4 月 5 日

目標達成計画書

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	自己番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	4	運営推進会議を活かした取り組み	運営推進会議が開催されていないので、参加メンバーを募り、会議を通じて地域住民や家族と、話し合える会議を年6回開催していく。	町内会長や複数の民生委員、地域で活動している有識者、知見者等に参加を要請し、意見や要望、地域の問題等を話し合い、解決に向けて取り組み、ホームの発展だけでなく、地域貢献に繋がる会議を目指していく。	12ヶ月
2	13	職員を育てる取り組み	ベテラン職員と新人職員の介護技術の差があるため、内部での勉強会、外部研修を受講する事で、職員の介護知識や技術の向上に取り組み、職員の意欲や意識の高揚を目指していく。	習熟度に合わせて職員を外部研修に派遣し、知識、技術の向上と意識の高揚を図り、職員が意欲的に働く職場を目指していく。	12ヶ月
3	37	災害対策	毎年2回避難訓練を実施しているが、夜間夜勤者2名で、利用者18名を安全に避難場所に誘導することの難しさを実感し、夜勤者が自信をつけるまでタイムを計って訓練し、自信を持って夜勤出来る体制を整えていく。	各ユニットで夜勤者が中心になって避難訓練が出来るように取り組み、タイムを計って、5分以内に利用者9名を、避難場所に誘導出来るように何度も訓練を実施して行く。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。